



山陽小野田市社会福祉協議会
出前講座

出前講座一覧表

①社会福祉協議会について	---P2
②福祉の輪づくりについて	---P3
③ボランティアについて	---P4
④福祉体験学習	---P5
⑤児童、高齢者の居場所づくりについて	---P6
⑥個別生活支援について	---P7
⑦グリーンヒル山陽について	---P8
出前講座の目的とご案内	---P9

※今年度はコロナウイルスの影響により、福祉体験学習についてはできないものや、
内容が異なるものがありますので、ご相談ください。

① 社会福祉協議会について

講座名	内容	対象・時間
社会福祉協議会の役割と財源について	社協とはどのような団体なのか、また、財源（社協会費、共同募金配分等）はどのようなものかなどお話しします。	30～60分
共同募金の概要や山陽小野田市の配分金事業について	赤い羽根共同募金のしくみや募金活動（個別、街頭、法人募金等）、山陽小野田市での使い道など分かりやすくお話しします。	30～60分



② 福祉の輪づくりについて

講座名	内容	対象・時間
近隣の見守り活動について	少子高齢化、高齢者世帯、核家族世帯が増加する中、見守り活動の推進が求められています。ご近所の見守りネットワーク「どうしちよるネット」の取組みや緊急時に備えて設置する「あんしんキット」について、お話します。	30～60分
ふれあい・いきいきサロンについて	人と人とのつながりが希薄化する中、自治会内で気軽に楽しく集まれるサロン。「ふれあい・いきいきサロンって何?」「サロンを始めたいけど、どうしたらいいの?」「他のサロンではどのような活動をしているの?」など、サロンについてお話します。	30～60分
地域の支え合い活動について (生活支援体制整備事業について)	「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる地域」を目指して、各地区に話し合いの場(第2層協議体)の設置や、生活支援コーディネーターを配置し、地域全体で高齢者の生活を支える体制づくりを進めています。第2層協議体の設立や支援、第2層生活支援コーディネーターの支援など、分かりやすく説明します。	30～60分
地区社協について	自分たちの住む地域を住みやすい地域としていく活動を展開されている地区社協(市内に11団体)その地区社協のしくみや、取組みについてお話します。	30～60分
福祉員について	自治会長、民生児童委員と共に地域福祉のキーパーソンとして期待されている福祉員の活動内容や、役割など、分かりやすくお話します。	30～60分



③ボランティアについて

講座名	内容	対象・時間
ボランティア活動とは	「ボランティアって何?」「ボランティア活動をしてみたいけど、何から始めたらいいの?」「ボランティア活動の情報が欲しい!」などボランティアについてや、ボランティアセンターの役割などお話しします。	20~40分
災害ボランティア活動について	災害ボランティアとは地震や水害などの災害発生時および発生後に、被災地において復旧・復興の手伝いを行うボランティアのことを指します。主な活動内容や、心構えなど、分かりやすく説明します。	30~60分
いきいき介護サポーターについて	高齢者施設等で活動する介護サポーターの説明や、活動内容の紹介、サポーター登録の斡旋、活動支援、情報提供等を行います。 40歳から登録可能のため、対象者は40歳以上になります。	40歳以上 20~30分



④ 福祉体験学習

※物品のみの貸出しはしてありません。

講座名	内容	対象・時間
アイマスク ガイドヘルプ体験	2人1組でペアになり、アイマスクを付けて視覚障害のある人と、その人をガイドする人の体験をします。実際に、階段や障害物があるところを通して目の不自由な人の気持ちや、自分たちができることなどを考えてもらいます。	小学生～ 30～60分
車椅子体験	車いすを使って、乗る人、押す人でペアになり、乗っている人の怖さ、押す人の難しさを体験します。	小学生～ 30～60分
高齢者疑似体験	白内障眼鏡、手足のサポーターや重り、荷重チョッキを装着して、高齢者になった時の変化を疑似的に体験してもらいます。	小学生～ 30～60分
手話体験	聴覚障がい者のコミュニケーションの手段として手話があります。ボランティアグループの方が講師となり、手話に興味をもつとともに、様々なコミュニケーション手段があることを知ってもらいます。	小学生～ 30～60分
点字体験	点字とは、視覚障がい者が読んだり書いたりするために使う文字です。ボランティアグループの方が講師となり、点字版を使って点字体験や、点訳するとき気を付けることなど点字の学習をします。	小学生～ 30～60分
要約筆記体験	聴覚障がい者に対する支援の方法は、手話だけでなく、要約筆記もあります。要約筆記とは会話の内容を要約して書くという技術です。ボランティアグループの方が講師となり、OHPを使って要約筆記をする際の注意点や、実際に要約筆記体験をします。	小学生～ 30～60分
音訳体験	目の不自由な人がみんな点字を読めるわけではありません。点字が読めない人は、テープやCDに「声」を吹き込む音訳を利用されています。この講座では、ボランティアグループの方が講師となり、実際に音訳体験をします。	小学生～ 30～60分



⑤児童、高齢者の居場所づくりについて

講座名	内容	対象・時間
児童館と児童クラブ その性格・活動について	現在、社協が運営している児童館は7館・児童クラブは12クラブあります。児童館のクラブ活動や行事等についてお話しします。児童クラブでは、一日の流れや利用方法についてお話しします。	30～60分
老人クラブの活動について	市内にある老人クラブの活動について、お話しします。	30～60分



⑥個別生活支援について

講座名	内容	対象・時間
生活困窮者自立支援事業について	「仕事が見つからなくて、生活が苦しい。」「借金がふくらんで困っている。」「引きこもりの家族が心配。」など、生活全般の相談を受け付け、寄り添って支援しています。この講座では、より詳しく本事業の制度や支援内容など、分かりやすく説明します。	20～60分
地域福祉権利擁護事業について	日常生活上の判断が十分にできず、日常生活に不安がある方々が地域で安心して生活ができるように支援をする福祉サービスです。この講座では、対象となる方や支援の内容、サービス利用までの流れなど、この福祉サービスでできることと、できないことなど分かりやすく説明します。	20～60分
社協が行う資金貸付について	貸付制度は、低所得者・障がい者または高齢者がおられる世帯に対する資金の貸付と必要な相談支援等を行うことにより経済的自立や、生活意欲の向上・促進を図り安定した生活を送れるようにすることを目的としています。	20～40分



⑦グリーンヒル山陽について

講座名	内容	対象・時間
グリーンヒル山陽について	市社協が運営している「障害福祉サービス事業所グリーンヒル山陽」の概要やサービス内容についてお話しします。	20～40分



出前講座の目的とご案内

目 的	出前講座は、市社協職員を講師として地域に派遣し、市民が福祉に対して理解と関心を深め、市民参加による住民支えあい活動を推進することを目的とする。
対 象	市内に在住する者または修学・勤務をする者とする。 原則として10名以上の団体とする。
開 催 場 所	原則として市内とする。 ※ 会場の手配、催しの周知については、申込者の負担となります。
開 催 日	年中無休 [年末年始(12月29日~1月3日)を除く]
時 間	午前9時~午後9時 うち、1時間程度 ※ 内容によっては時間調整させていただきます。
経 費 負 担	不 要 ※会場使用料、受講に必要な材料などは申込者の負担となります。
申 込 方 法	申込書に必要事項を記入し、受講希望日の3週間前までに市社協窓口に提出。
問 い 合 わ せ 先	〒757-0005 山陽小野田市鴨庄92番地 山陽小野田市社会福祉協議会 山陽支所 TEL 72-1813 FAX 73-2260

2021.7 作成